

新・家族 募集中!

厚生労働大臣指定法人 (福) 日本聴導犬協会 TEL ; 0265-85-4615 FAX;0265-85-5088
E-mail:inf@hearingdog.or.jp <件名に「新・家族」と、必ずご明記ください>



先住犬のいないご家庭向き♡他のワンコがちょっぴり苦手。男の人最初は苦手。安心すると思いきり寛いじゃいます♡チャームポイントは美少女さんらしい整った顔立ち!



さくらこちゃん

女の子*MIX*2022年1月15日生
まれの3歳*14kg



スタッフNさんのお気に入り犬♡苦手なことに慣れるのに時間がかかりますが克服できることも!甘えん坊で遊び好き!チャームポイントは眉間のしわしわ!

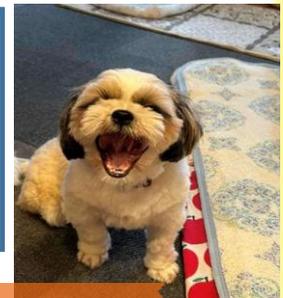


男の子*MIX*2021年11月
15日生まれの3歳*10kg

かい君



子どもらしさ持ち続ける純粋ボーイ!遊ぶのも、人も大好き♡生まれつき足の関節が緩く、日常生活はOKですが、階段の上り下りはさせないご家庭に♡チャームポイントはくりくり大きなお目目と笑顔!



男の子*シー・ズー*2023年4月
28日生まれの2歳*6kg

さき君



先住犬のいないご家庭向き♡繊細で人見知りなところもあるけれど、気遣い屋さんの甘えん坊♡運動神経抜群です。チャームポイントは1本だけ履いた白い靴下あんだよ♡

むく君

男の子*MIX*2017年8月5
日生まれの7歳*16kg



HaHa, Happy



HP Facebook

新家族通信 Vol.2

発行人：有馬もと
編集：野崎幸菜、勝俣萌香
執筆：日本聴導犬協会 新家族会
© 日本聴導犬協会：
長野県上伊那郡宮田村 7030-1

新家族新聞は、聴導犬&介助犬のキャリアチェンジ犬たちの「新しい家族」になられた皆さまの新聞です

いつもいっしょのわこ

わこちゃん新・家族 笹川 仁美



お出かけはいつも一緒

飼っていたシーズー犬を亡くして、2か月経った頃、日本聴導犬協会新聞で、新家族募集中の「わこ」を知りました。

その写真からは、とてもシーズーとは思えないユニークなカット「全身角刈り??」に驚き、一目

で、この子に会って迎えたいと連絡しました。

協会からは「お留守番が苦手なので、できるだけ、一人ぼっちにはさせないで下さい」のアドバイスがありましたが、トライアル開始から2か月ほど経ち、正式譲渡が決まった頃、ケネルに入れて1時間ほど留守にし帰宅すると、ケネルは大きく移動し、横転、そして中にはにらみをきかせた「わこ」。その時、一人ぼっちは大嫌い、絶対にお留守番はできないのだと知りました。「まさか1時間も一人ぼっちだなんて!!」と、初めての経験だったようです。

もうそれからは、私たちのお出かけはいつも一緒。ペット可のお店を調べ、旅行もフェリー同室でござげんです。

お散歩途中で出会った犬に吠えられることはあっても、吠えることもなく社交的です。もちろんお散歩は大好きなわこちゃん、お散歩コースではファンがいっぱい。「かわいい」の言葉には、一層お目目がキラリとなります。

どうもその言葉への反応はハッキリしていて、こちらが恥ずかしいぐらい態度が変わり、



「かわいい」に一層お目目がキラリ!

面白いです。

今まで協会で多くの仲間たちと育てられ、何軒かのソーシャライザーさんにも細やかに接していただいたわこちゃん、これからも楽しい毎日を過ごそうね。

自然に恵まれた我が家で、かずくんを大切にしていきたい

かずくん新・家族 小嶋 正



家族皆で大切にしています

先代のシーズー犬マロンが亡くなり、家族皆さみしい思いをしていたところ、ネットで日本聴導犬協会のホームページを見つけました。新家族募集をされていたかずくんを見たときに、妻がマロンに似ていることで、何か感じる場所があったようです。

審査・トライアルを経て譲渡が決まったとき、家族皆嬉しく、我が家の一員として迎えることを決心しました。家の中では、一日に何回かテンションが上がり、投げたおもちゃをくわえて何度も往復します。一方眠くなると、スイッチが切れたように静かに寝ています。外では、猛スピードで走りまわることもあり、笑いを誘います。

散歩は、一日に2回ほとんど欠かさずに行っています。他のワンちゃんに行き会うと足を止めて見入っています。

サンルームから動物や人を見たときに時々吠えることがあります。これは仕方ないことと割り切っています。

家族から大切にされていて、留守番はほとんどありません。どうしても留守番が必要なときはなるべく短時間にしています。夜は、家族と一緒に静かに良く眠ります。私たちの行動に何でも興味があるようで、良く見ている



自然に恵まれた環境。バックは浅間山。

観察力が鋭いようです。甘えん坊で、おやつをおねだりするのが凄く上手で、ついあげてしまいます。

これからも、健康で元気に過ごせることを願っております。そして、自然に恵まれたこの地で、かずくんを大切にしていきたいと思っています。

アマタくんありがとう！ 共に在る幸せを満喫

アマタくん新・家族 大木 華

優しさ満点！家族皆癒されています



アマタくんを我が家にお迎えして、今年の夏で丸5年になります。きっかけは、娘が日本聴導犬協会の新家族募集のサイトでアマタくんを見つけて、一目惚れしたことでした。なんて優しい目をした犬だろうと感激して、「アマタくんに会いたいね！」と家族で盛り上がりました。

実際にアマタくんに会ってみたら、思った通り優しさ満点の犬でしたが、極度の怖がりさんで、苦手なものが沢山。長い棒、ビニール袋のカサカサ音、チェーンのチャリチャリ音、子供、帽子を被った人、吠える犬などなど、苦手なものに出くわすと、途端にその場にうずくまったり、逃げ出そうとしたりするので、「どんなに怖い思いをしてきたのだろう」と抱きしめ、初めの頃は散歩もままならない状況でした。

でも、彼が怯える度に、抱き上げたり撫でたりしながら、「だいじょうぶ、だいじょうぶ」と大丈夫の呪文を唱え続けたおかげか、今では怖いものがほとんどない強い犬になりました。お友達犬も増えて、自分から駆け寄って遊ぶくらい元気です。孤独な犬に寄り添う優しさもあります。そんなアマタくん私達家族は毎日癒されています。

アマタくんは敏感すぎず聴導犬には不向きでしたが、そのおかげで、我が家にご縁をいただき、彼と共に在る幸せを満喫しています。犬と人間の温かな関係を紡ぐ日本聴導犬協会のお仕事に、心からの敬意と感謝を感じています。



「大丈夫」を続けて怖がりを克服！

ラッキー！7代目

ゆみちゃん新・家族 ゆみママ



落ち着いた母性豊かな賢い女子

私は8歳の時、初めて犬を飼い始め、ゆみちゃん7代目です。思い返してみると、どの子も事情があって引き受けた子たちでしたが、皆元気で15～18歳半で天寿を全うしてくれました。

私たちの年齢を考え、次は無理とあきらめていたら、こういう子達もいるのよと友達が日本聴導犬協会の新家族のことを教えてくれました。ゆみちゃんは3歳で我が家の子になってくれて、今は7歳の落ち着いた母性豊かな賢い女子です。ルールを守り、犬との出会いや来客にも静かに落ち着いて対応できます。これは全て、協会時代にスタッフの方々やソーシャルライザー様達との愛に溢れる生活の中で身につけたことだと確信しています。

こちらに来てからは、ひよんな事から私たちに役立つこと（落とした物を拾って渡す、新聞等を運ぶ、指示した人を呼んでくる等）を自発的に生き生きと行動してくれるようになり助かっています。老夫婦の会話の中に常にゆみちゃんが居てくれて、私達は刺激され、毎日健康に過ごせています。ゆみちゃんもシニア世代に入ったので、先天的に弱い股関節の動きに留意し、一日でも長く元気で一緒に居られるようにしたいです。

協会あってのゆみちゃんと私達なので、協会への理解を深め、まだ知らない方々へ協会の幸せのミッションをクチコミで広めたいと思います。



自発的にお手伝いしてくれるように

元気と笑顔の配達犬

ぼぼ君新・家族 澤井 綾子

先代犬のぼんたが13歳で亡くなり、もう犬との暮らしはおしまいと思っていました。しかしその一方で、新しい家族を迎えたいという気

ぽぽを通して新しい出会いにつながっています



持ちが強くなり、ぼんたのしつけでお世話になった日本聴導犬協会に連絡しました。そこで縁あって我が家の3代目わんことして来てくれたのが「ぽぽ」です。

ぽぽと暮らして5年あまり。来た当初お散歩が苦手だったなんて

信じられないくらい、今はお散歩もお出かけも大好きです。散歩途中には、ぽぽが来るのを待っていてくださるお家もあり、ぽぽを通して新しい出会いにつながっています。ご近所さんにもなついでおり、お隣のボクとも遊び友達です。ぽぽを囲んで周りが笑顔になっています。

マッサージが大好きで、手を止めると「もっとしてよ」とおねだりし、夜にはお父さんが寝る気配を察すると必ず一緒に寝に行きます。ぽぽに元気をもらって私達夫婦も規則正しい毎日を送っています。これからも一緒に、穏やかに年を重ねていきたいと思っています。

沢山の笑顔と元気に繋がる協会の活動を多くの人に知ってもらい、応援の輪が広がることを願っています。



お父さんが大好き！

良いか悩みました。それほどまでに、元介助犬のでんちゃん&げんき君と暮らす日々はどの場面にも深い想いがあり、楽しさと幸せに満ち溢れています。

げんき君はでんちゃんが大好きで尊敬し、頼りにしています。ですが、でんちゃんがドアを開けると先にげんき君が通って行く面白さもあり、介助動作をしているでんちゃんに一目置いたり、かと思えば無邪気に遊ぶ。今は、もうすぐ14歳になるでんちゃんよりも家族のお手伝いをせさせとしてくれます。お散歩は2頭一緒に、仲の良い姿が多くの人目に触れ、思わぬところで声を掛けて頂くことがあり、家族だけでなく地域の皆さんの癒しにもなっています。

日本聴導犬協会スタッフの皆さんや多くのボランティアさんに愛情深く育てて頂き、この素晴らしいコ達と人生を歩めることに感謝申し上げます。



PR犬として活躍したげんき君我が子であり良きパートナー！



仲の良い2頭の姿は、地域の皆さんの癒しに

大好きなでんちゃんとげんき君

元・(福)日本聴導犬協会訓練スタッフ&介助犬でんちゃんユーザー家族

でんちゃん&げんき君新・家族 矢澤 昌子

げんき君を我が家に迎えてから早いもので5年になります。私の在職中には、PR犬として介助犬、時には聴導犬のデモンストレーションを担ってくれ、頼りになるパートナーでした。候補犬としてブリーダーさんにお迎えに行った時から我が子のような存在ですが、黄疸が出るほどの著しい体調不良を起こし、姫路の動物病院で胆管の奇形と発覚。手術で九死に一生を得た後はサプリ、ごはんの工夫で元気になってくれました。新家族として迎え、共に生きられる喜びを感じています。

今回、寄稿のご依頼を頂き、何を書いたら

ペット犬をお探しのご家庭に！

★新・家族の主な条件

- ①家の中で一緒に生活して下さる方
- ②犬を一人きりにする時間が少ない方
- ③愛情をもって一生一緒に暮らせる方
- ④新家族通信への寄稿、継続的な報告を下さる方
- ⑤年に1回は、長野・東京・兵庫のいずれかのパピークラスにご参加下さる方
- ⑥医療費などの一部費用(10万円以上のご寄付)をご承諾下さる方
- ⑦65歳以上の方は上記①～⑥の条件をクリアできる後見人(ご家族)等との契約など、要相談です。



←新・家族申込書

プロセスはこちらから！

日本聴導犬協会では、常時、聴導犬&介助犬のキャリアチェンジ犬の新しい家族「新家族」を募集しております
新家族会では、継続的なしつけ相談やイベントへのご招待など様々なサポートがあります